

様式1〔申し合わせ事項〕 【委員会、全協：共通様式】

令和 4 年 8 月 8 日

総務建設常任委員会

委員長 南部 豊 様

東員町議会 議員 水谷 喜和

研修期間	<u>令和 4 年 8 月 2 日 (火)</u> ～ <u>8 月 3 日 (水)</u> 【2 日間】
研修（視察）先	滋賀県近江八幡市庁舎他 京都市 京都産業大学
目的（テーマ等）	近江八幡市コミュニティエリア整備事業 金田コミュニティエリア防災機能強化 古式水道について 地下水の活用について 京都産業大学 トリックアートを用いた横断歩道
資料添付の有無	有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。

様式 1〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】

〔議員氏名： 水谷 喜和 〕

研修概要、内容、所感

8月2日午後1時30分～ 近江八幡市庁舎 金田コミュニティエリア、若宮湧水池
市議会副議長 山本英夫 危機管理課長 橋本猛 まちづくり協働課課長補佐 木村知明
文化振興課補佐 鳥野茂治 教育総務課 藺田毅 議会事務局主任 南かおり
三菱ケミカル・ソリューションズ（株）

近江八幡市コミュニティエリア整備事業

防災拠点

小学校、コミュニティセンター、放課後児童クラブ（こどもの家）地域の防災拠点（司令塔として効率よく機能、学校区住民の一角が3日間避難生活を送ることができる）

まちづくりの拠点

体育館や多目的ホールの地域開放等施設の効率的な活用

防災設備 学区住民の一角が避難生活を送ることができる設備

非常用発電設備、太陽光発電設備、地下・地上タンク、公衆無線 LAN

プール水浄化装置（飲料水・生活水の供給）

排水貯留槽（下水道が破損した際の汚水を一時的に貯留）

施設の効率的な活用 コミュニティセンター、小学校施設

コミュニティエリア整備

移転による整備 桐原、岡山コミュニティエリア

小学校の隣接地に整備 金田、馬淵コミュニティエリア

古式水道

寛永元年以前の設置で、八幡町西側の粘土層地域各戸への飲料水の供給と、防火用水の常設化。良好な地下水帯である砂積層域に元井戸、親井戸と呼ばれる地下水の集積・貯留装置を設置して、直径約9cm、3～4mの竹管を木製ジョイントで継ぎ伸ばし所々に分岐・管理用の樽を設置して、各家に水の供給を行った。

地下水の活用について（金剛寺の湧き水利用）

- ・飲み水・・・ 災害時に飲み水として利用 停電時は発電機による汲み上げ想定
- ・ホテルの再生・・・ 生態系保全管理活動の一つとして地域有志に日々の活動
- ・防災（初期消火）・・・ 地域消防団との連携
- ・学校教育連携（水との関わり学習）・・・

入ってもいい川「利用区域」での水の生き物学習

「湧き水・防火水槽」での防災学習

水路や農地・農道等「地域資源」を保全する必要がある。地域の高齢過疎化、新

旧混住等により地域保全力が低下してきている。この状況化を改善するため保全を担う地域挙げての「湧水池」を介した地域共同活動事例は学ばなくてはならない。

8月3日午前10時00分～ 京都産業大学

京都産業大学法学部教授 高畠 英弘 京都府警察本部交通戦略室 藤本純二

トリックアートを用いた横断歩道について

学生の街「京都」の知の拠点である大学と連携し、各大学ゼミで「高齢運転者の交通事故防止対策」を研究テーマに設定の上、学生による調査、分析、研究等を実施し発表会を開催して学生の柔軟な発想や専門分野を生かした実行性の高いアイデアを募るとともに、実現可能なアイデアについては実施を検討する。そんな中で、京都府警の「ポリス&カレッジ in Kyoto2020」大会で、京都産業大学の学生が提案したテーマ「信号機ない横断歩道における歩行者優先対策」が最優秀賞を獲得。

「横断のトリックアート化と歩行者向けのポスター提示」 **横断歩道を目の錯覚を利用して立体的に表示し運転手に注意を促す**もので、令和3年8月に亀岡市内千代川小学校の通学路2か所に設置した。

研修後、亀岡市に出向き現地視察する。トリックアートのアイデアに納得・感激するも、現地横断歩道を確認するも、設置から1年過ぎ塗装の劣化もあったのか、車中から、側道から観察するも「運転手に注意の錯覚」を促すとは考えることが出来なかった。

令和3年8月 整備した当時のトリックアート横断歩道

